

# きょうされん福島支部 TOMOだより

2011. 12. 10発行 第5号  
きょうされん福島支部事務局  
(共働作業所ピーターパン内)  
〒969-6262  
福島県大沼郡会津美里町外川原甲4260-7  
TEL0242-55-0053 FAX0242-55-0054

前を向いて  
一步一步

福島支部  
会員事業所さんの  
活動報告

## みどり工房さん

みどりの風  
OPEN!



「みどりの風」  
郡山市方八町2丁目8-1  
024-973-6530

3・11から...  
郡山駅東口の近くに  
みどり工房では、29名の  
利用者さんが、お菓子の箱折  
り作業を中心として、幸い  
に震災時は、幸いにして  
いけません。震災時は、幸い  
もけがをする方もなく、建  
物のガソリン不足により、公  
共交通機関の停止により、家  
族が送迎をするのも難しくな  
り、やむなく二週間ほど事  
業所をお休みしました。日  
本財団の助成を受けて、改修  
を始め、4月オープン。予  
定していたお店は、ガラス  
が割れる等の被害があり、ま  
さらに、工事が必要となり、ま  
さら、しかし、震災により、ま  
影響で、建築資材が入荷し  
ない。業者も災害復旧に忙  
し、思うように工事が進  
みません。菓子箱折  
り作業は、全国各地の震  
復興支援販売会等の需要も  
あり、途切れることなく、ま  
仕事をいたしてくださいませ。

スタッフ一同  
笑顔で  
お待ちしております!



人気メニューお惣菜  
毎日10種類以上  
一人でも食べられる  
量と、美味しさ!  
ワンコイン  
何と100円で  
販売中!

お郡てど品の安がす  
立ち山い作の野がくイみ  
ちにおの業業菜が、イ、み  
寄りこし業所や菜、人、ち、ど  
くだののの、食、の、の、の  
さいの品、す、べ、オ、の、の  
い、は、も、ま、き、シ、で、は、  
ね、是非取り卵や豆、地、腐、元  
!、是非扱っな元商

念願のお店  
『みどりの風』  
オープン  
大きな災害を経験し、不安な状況の中でも、日常の作業を続けられることが、利用者さんの安定にもつながりました。とてもありがたいことでした。

## 11/26~27 2011年度福島支部 施設長・管理者研修 開催

7月に南相馬で開催した新任中堅職員では、40名以上の方に参加していただき、多くの困難を抱えながらも奮闘している会員さんの声を聴き、また、自分自身の抱えている悩みを話せることを目的に開催しました。  
今回は郡山市磐梯熱海温泉積稜山倶楽部を会場に、50名を超える参加者のもと、最新の障がい者施策の動向、総合福祉法の骨格提言について、また、確かな組織づくりをしてゆくために最も大切な人材育成について講師をお招きし、学習をしました。



### 1日目

「最新の障害福祉の動向」「障がい者総合福祉法の骨格について」  
講師:きょうされん理事長西村直氏



震災後、福島のために何度も支援に入ってくださっているきょうされん理事長より、新法制定に向け設置された総合福祉部会の経過と、今後、どのような法律ができるのかお話を聞きました。  
現在、法律案を作成しているところで、具体的にどのような内容になるかは見えない部分も多いですが、障がいを持つ方にとって当たり前の生活ができる法律にするためには、まだまだみんなの声が必要とのことでした。地域の方の理解を得ながら活動を続けることの大切さを話しておられました。

### 2日目

「ホスピタリティーマインドの向上と人材育成」  
講師: 福島文次郎氏



福島先生は、東京ディズニーランドを運営している企業の社員として、人材育成に関係した仕事を続けてきた方で、著書『9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方』で話題になっています。ホスピタリティーマインドとは、「相手に対する主体的なおもいやり」とのこと。最少はちょっと難しい話なのでは?と心配しましたが、福島先生の話術にあっという間に引き込まれました。私たちの作業所も組織です。組織としてどれだけ相手に対してより良い時間を作ることができるか、実習をしながら確認しました。研修に参加できなかったみなさん。是非、先生の著書を読んでみてはいかがでしょうか。

前夜の交流会からご参加いただきました。ありがとうございました。

福島の声・思いを  
国会へ届けよう!

## 第35次国会請願署名活動スタート!



第35次国会請願署名募金活動がスタートしました。この請願活動は、今、国で作っている法律が、障害のある人もない人と同じように暮らせる社会にしてほしいという思いを伝える活動です。



### 《請願項目》

- ① 障害者自立支援法に代わる新法は、「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」に基づいて制定してください。
- ② 障害者自立支援法に代わる新法の制定にあたっては、必要な予算を確保してください。

「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」(骨格提言)とは…

- 2010年1月、国は、自立支援法を廃止し新しい法律を作ること約束し、障がい者制度改革推進会議を設置しました。この推進会議のもとに総合福祉部会が作られ、新しい法律の内容を話し合ってきました。
- 総合福祉部会の55人ものメンバーが1年4ヶ月をかけて話し合い、まとめたものを国へ提言しました。

「骨格提言」の内容

- 骨格提言は、2006年国連が採択した「障害者権利条約」と2010年に国と障害者自立支援法訴訟原告らとの間で結ばれた「基本合意文書」を基礎的な指針としてまとめられました。
- 新しい法律が目指すべきものとして、6つのポイントを提言しました。
  - ① 障害のない市民との平等と公平
  - ② 障がいの種別間の谷間や制度間の空白の解消
  - ③ 地域による格差の是正
  - ④ 社会的入院など、放置できない社会問題の解決
  - ⑤ 本人のニーズにあった支援サービス
  - ⑥ 制度を実質化させてゆくための安定した予算の確保

現在、厚労省内で新しい法律案を作成しています。この法律案が来年の通常国会で審議されますが、提言した内容がしっかりと反映された法律とするため、これからの運動が大切です。

3月11日、あの日から私たちはここで暮らす・暮らさない。これを食べる・食べない。外で遊ぶ・遊ばない。すべてを受け止め、決めなければならないことになってしまいました。どんな決断であったとしても 私たちはすべての仲間の健康と暮らしと仕事を守り、取り戻したいと願っています。人生を変えてしまったこの大震災で強く思ったこと「私たちはひとりじゃない」職場の仲間・県内の仲間・全国の仲間 みんなが、心配し、一緒に苦しんでくれ、応援してくれている。

地震後つながった新会員さん、応援するよと入ってくれた賛助会員さん 今の福島からの声は、日本中のどこよりも強く確かな声になります。

毎日、懸命に奮闘しているみんなが、福島が日本を変える。この福島だから変えられる。つながり∞ふくしま ひとりでも多くの人とつながり、署名を、声を集めましょう。  
(支部長和田庄司)

請願署名は、2月末を目標に取り組み、3月地元福島選出の国会議員さんに直接届けに行きます。  
請願に関するご質問は・・・なごみ第2☎0243-55-3922 (佐藤) まで

## JDF 被災地障がい者支援センターふくしまの活動

支援センターふくしまでは、被災された障がいをお持ちの方、事業所等の支援を続けています。現在、全国から支援に入ってくださった方の人数は、500人を超えています。

### ★相談受付

被災された障がい者の皆様への必要な情報提供や相談を受け付けています。

☎024-983-7646 (午前8時30分～午後5時30分)

### ★支援員の事業所等への派遣

南相馬市内を中心に、スタッフ不足の事業所へ全国からの応援をいただき、支援員を派遣しています。

### ★サロン「しんせい」の開設

被災地の交流・情報交換の場として、11/1よりしんせいを開設しました。お気軽にお立ち寄りください。



サロン『しんせい』  
営業時間：午前10時～午後5時  
住 所：〒963-8022  
郡山市西ノ内1-25-2  
☎024-983-8138

太田西ノ内病院の目の前です!

### ★原発事故損害賠償問題への対応

各関係機関や弁護士連合会と連携し、障がいをお持ちの方の損害賠償問題について活動しています。1月には、学習会を開催します。

『原発事故損害賠償に関する 障害者のための学習会』

■日 時：2012年1月29日(日) 午後1時～3時

■場 所：郡山市内「ホテルハマツ」

■参加費：無料

※事前申し込みが必要となります。

●お問い合わせ☎024-925-2428 支援センターふくしま